



平成29年度 学校だより No. 3 発行日：平成29年 6 月 30 日

こいぶち通信

水戸市立鯉淵小学校
【公式HP】 <http://www.magokoro.ed.jp/koibuti-e/>

新校舎竣工記念式典を挙



市長あいさつ

児童あいさつ

金管バンド演奏



1・2年生みとちゃんダンス

3・4年生 群読



5・6年生
よさこい
ソーラン

卒業生の演奏

創立記念集会を行いました



校名の移り変わりについて紹介



スタンプラリーの様子

創立記念日の6月14日(水)に創立記念集会を行いました。明治5年(1872年)に龍門小学校として創立してから今年で145年。創立記念日の6月14日は、鯉

淵尋常小学校という学校になった明治25年6月14日から定めたそうです。創立記念集会では、計画委員会の児童が中心になり、クイズや縦割り班ごとのスタンプラリーで、楽しみながら鯉淵小学校について学びました。スタンプラリーでは、きちんと約束を守って行動していた班やクイズの正解数が多かった班がシールやスタンプをたくさんもらえました。どの班も6年生がしっかり低学年の世話をしている立派でした。楽しく仲良く、みんなで愛校心を向上させることのできた集会となりました。

水泳学習が始まりました

6月19日(月)にプール開きが行われ、水泳学習が始まりました。早速、5・6年生が気持ちよさそうに水しぶきを上げていました。今年も、約束を守って楽しく安全に水泳学習を行っていききたいと思います。



水泳学習は、終業式までの約一か月行います。気温や水温の関係で、実施できないことがあり、予定を変更する場合がありますので、ご理解ください。

6年生が「ジュニア救命士講習会」を受講しました



6月6日(火)、水戸市消防本部と水戸地区救急普及協会の皆様においでいただき、6年生対象のジュニア救命士講習会が行われました。「万一、目の前に倒れている人がいたら・・・」という設定で救急車の呼び方、胸骨圧迫の方法、AEDの使い方等を学びました。受講後、ジュニア救命士の認定証を全員がいただきました。救命方法の講習を受けていてもいざというとき、大人であっても行動できるかどうかは難しいものです。子供のうちから、救命法の体験を積み重ねていくことは、互いの命を救うために大切なことです。

6月24日(土)、新校舎竣工記念式典を挙行いたしました。新校舎は平成26年の夏に完成し、新校舎での生活は間もなく3年になるところですが、外構工事の完成を待つ、この度の竣工式挙行となりました。当日は、水戸市長高橋靖様、水戸市議会議員長村田進洋様をはじめ、多くの来賓の皆様、招待者の皆様、保護者の皆様の参加をいただき、盛大に行うことができました。児童発表として、金管バンド部の演奏、1・2年生の「みとちゃんダンス」、3・4年生の群読「教室はまちがうところだ」、5・6年生の「よさこいソーラン」を披露しました。また、本校卒業生のトランペット奏者大高悟様による演奏もアトラクションとして行われ、すばらしい音色に子供たちも聞き入っていました。児童代表の言葉にもあったように、「木の香りのする、このすばらしい環境」に感謝し、学習に運動に共にがんばっていきましょう。新校舎建設にあたり、ご尽力いただきましたすべての皆様、日頃よりお世話になっている地域の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

楽しかった！「なかよし集会」



6月9日(金)、学区内にある県立内原特別支援学校の友達と一緒に「なかよし集会」を行いました。1班から10班の縦割り班ごとに2～3人の特別支援学校の友達を迎え、6年生が中心になって考えた遊びで交流を深めました。両校の児童は互いに分け隔てなく遊び、楽しいひとときを過ごすことができました。2学期には、4年生が「うちよう祭」(内原特別支援学校の文化祭)に参加し、さらに交流を深める予定です。